

# ぎふ感染症かわら版

平成 29 年 10 月 6 日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）



## 秋（10月・11月）は、つつが虫病に注意しましょう！

ツツガムシとは田畑や山林、草むらなどに生息するダニの一種で、  
つつが虫病とはツツガムシが媒介する感染症です。  
岐阜県は、全国的にみてつつが虫病にかかる人が多く、  
年間 20 人ほどの患者が報告されており、  
患者の発生は **10～11 月** に集中しています。  
県内の広い範囲で患者が発生していますが、  
県中央部の下呂市～揖斐川町を結ぶ地域で  
感染する人が多くなっています。

### つつが虫病とは？

つつが虫病リケッチアという病原体によって起こる  
感染症で、一部のツツガムシ（全体の 0.1～3%）が  
この病原体を持っています。

人には、病原体を持つツツガムシの幼虫に吸着される（刺される）ことで感染します。  
10～11 月は、卵から孵化したツツガムシの幼虫が動物への吸着活動を行う時期であるため、  
この時期に感染する人がほとんどです。

感染すると、5～14 日後に**高熱**が出て、皮膚には特徴的なダニの**刺し口**がみられ、  
その後数日で体に**発疹**がみられるようになります。  
多くの場合、だるさや頭痛、リンパ節の腫れなどを伴います。  
有効な抗菌薬がありますので、早い時期に治療が行われると症状は改善しますが、  
治療が遅れると死亡することもあります。

### 感染を予防するために

田畑や山林、草むらなどで活動する時は、  
次のような対策をしましょう。

- 長袖・長ズボンなどを着用し、肌を出さないようにする
- 外から帰ったら入浴して身体を洗い流す
- 脱いだ衣類はすぐに洗濯する

### ⚠️ こんな時に注意！

- ・畑仕事 ・山での作業
- ・庭仕事 ・草刈り
- ・山の散策や散歩



ツツガムシの幼虫は  
体長 0.2 ミリほどです。  
肉眼ではほとんど見えません。



保育所や幼稚園、高齢者施設など、希望される施設に対して「ぎふ感染症かわら版」のメール配信もおこなっています。  
くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

岐阜県感染症情報センター

